

Unify NXJ がサポートする構成

Release 10.5

オペレーティングシステム		
環境	オペレーティングシステム	ハードウェア要件
開発時	Microsoft Windows 2000 SP 4 Microsoft Windows XP SP1 Microsoft Windows 2003	推奨: 1G memory, 2.5 GHz Pentium (または同等品) 最小: 512 MB memory, 1.5 GHz Pentium (または同等品)
実行時	Microsoft Windows 2000 SP 4 Microsoft Windows XP SP1 Microsoft Windows 2003 RedHat Linux AS 3.0, ES 3.0 Sun Solaris 9 IBM AIX 5.3 HP-UX 11.11, Itanium SUSE LINUX	実行環境に必要なメモリとプロセッサの要件は、アプリケーションサーバの環境に依存します。
J2SE SDK (NXJ に含まれています)		
1.4.2_01		
Web ブラウザ		
Internet Explorer 6.0 以降 Netscape Navigator 7.1 以降 Note 1 Mozilla 1.6 以降 Note 1 Firefox 1.0 以降 Note 1		
アプリケーションサーバ、DBMS ソフトウェアおよびドライバ		
アプリケーションサーバ	DBMS	JDBC Driver
BEA WebLogic 8.1 SP2 Note 2 JBoss 3.2.3	IBM DB2 8.1 Universal DataBase Note 4	IBM DB2 client (JDBC 2.0)
	IBM Informix Dynamic Server 9.4	IBM Informix JDBC Driver 2.21.JC5 Note 6
	MS SQL Server 2000 Note 5	MS SQL Server 2000 Driver JTDS-0.8.1 (開発時のみ)
	MySQL 4.0.20	MySQL Connector/J 3.0 Note 7
	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client) Note 8 Oracle OCI Driver
	Sybase Adaptive Server Enterprise 12.5	Sybase jConnect JDBC driver, version 5.5 Note 9
	Unify DataServer 8.2, 8.3	DBIntegrator Client 2.2D for JDBC 2.1 以降
	Unify DataServer ELS 8.1G	DBIntegrator Client 2.2D for JDBC 2.1 以降
Oracle Application Server 10g Note 3 OracleAS Containers for J2EE Standalone (OC4J) v10.1.2	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client) Oracle OCI Driver

IBM WebsSphere 5.1.1.2	IBM DB2 8.1 Universal DataBase Note 4	IBM DB2 client (JDBC 2.0)
	Oracle 9.2, Oracle 10g	Oracle JDBC Driver 10.1.0.2.0 (Thin Client) Oracle OCI Driver
	Sybase Adaptive Server Enterprise 12.5	Sybase jConnect JDBC driver, version 5.5 Note 9

ポータル

WebLogic 8.1 Portal
Oracle 10g Portal

ノート

番号	製品	ノート
1	Netscape Mozilla Firefox	Netscape、Mozilla、Firefox を使用している場合、以下の表示上の問題が発生する場合があります。 * [戻る]ボタンが動作しない。 * X アイコンで Netscape ブラウザを閉じると、EXIT コマンドが実行されない。 * ブラウザのリフレッシュが動作しない。 * ポップアップウィンドウをブロックしている場合、次フォーム選択、ズームフォーム、yes/no ダイアログなどの NXJの機能が使用できなくなります。 Firefoxを利用する場合、デフォルトのポップアップブロックの設定では、コントロールセンタから起動するほとんどのNXJツール(フォームアプリケーション、BPM 管理、NXJポータル、レポートツール)を使用できません。
2	BEA WebLogic	この回避策は、BEA WebLogic Server Clustersに当てはまります。 NXJアプリケーションは、アプリケーションが配備されたホスト上でNXJインストールディレクトリを認識できなければなりません。これを容易にするために、NXJアプリケーションは、インストールディレクトリを指す "unify/home" というEJB環境エントリを作成しています。アプリケーションには、この環境エントリが唯一の設定になるため、レプリケーション環境でのアプリケーションの動作には、特別な制限があります。1つの値が、アプリケーションが動作するすべてのマシンにおいて有効でなければなりません。これは、Unify NXJが各マシンで同じ場所にインストールされていないことを意味します。また、インストール場所を表すパスのフォーマットが異なるため、すべてのマシンは同じタイプ (Windows または UNIX) でなければなりません。
3	OracleAS Java Edition v9.0.4	Unify NXJのBPM機能は、このアプリケーションサーバではサポートされていません。
4	IBM DB2	DB2 データベースクライアントを IBM AIX ホストにインストールしている場合、DB2 クライアント環境からアプリケーションサーバを起動してください。DB2 クライアント環境をインストールしていない場合、以下の環境変数を設定し、アプリケーションサーバを開始してください。 LIBPATH=<DB2インストールディレクトリ>/java12:< DB2インストールディレクトリ >/lib DB2INSTANCE=<データベースを含むDB2インスタンスの名称>
5	MS SQL Server 2000	MS SQL Server 2000用の推奨ドライバは、Unify NXJには含まれていません。Unify NXJに添付している jtids-0.8.1.jar ドライバは、オープンソースドライバです。また、日本語などの非ASCII文字セットの扱いに問題がありますので、運用時の使用はお勧めしません。運用時には、Microsoft が提供する JDBC ドライバを使用して下さい。Microsoft の JDBC ドライバは下記よりダウンロード可能です。 http://www.microsoft.com/japan/msdn/sqlserver/downloads/jdbc/default.asp

6	IBM Informix JDBC Driver	IBM Informix Dynamic Server DBMS用の推奨ドライバは、Unify NXJには含まれていません。 http://www.ibm.com/software/data/informix/tools/jdbc/ からJDBCドライバをダウンロードし、インストールしてください。
7	MySQL	MySQL DBMS用の推奨ドライバは、Unify NXJには含まれていません。MySQL データベースに接続するには、MySQL Connector/J 3.0 を http://www.mysql.com/downloads/api-jdbc-stable.html よりダウンロードし、インストールして下さい。
8	Oracle JDBC Driver (Thin Client) with BEA WebLogic	Oracle DB にアクセスするには \$UNIFY_HOME/lib/jdbcDrivers にある ojdbc14.jar を startWLS.cmd のクラスパスの最初に指定して下さい。WebLogic を Window サービスとして実行させる場合には、installNtService.cmd のクラスパスに追加して下さい。Managed Server として実行する場合には、startManagedWebLogic.cmd に追加します。詳しい方法については、チュートリアルのドキュメントを参照して下さい。 注意: UNIX 用のスクリプトは .cmd ではなく .sh 拡張子で表されます。今のところ、UNIX システムではstartWLS.sh および startManagedWebLogic.sh のみが存在します。
9	Sybase jConnect JDBC driver	Unify NXJ は、Sybase jConnect JDBC ドライバ、バージョン 5.5 を使用して Adaptive Server にアクセスします。 データベースサーバは、Sybase Adaptive Server Enterprise、バージョン 12.5 以上がサポートされています。 jConnect ドライバを Adaptive Server にインストールするには、特別なストアードプロシージャが必要です。通常、jConnect ストアードプロシージャは、サーバをインストールする際に、サーバにインストールされます。もし、このストアードプロシージャをインストールする必要があるのであれば、jConnect 5.5 を SYBASE の Web サイト (http://www.sybase.co.jp/download) からダウンロードし、jConnect インストールガイドの説明にしたがってインストールして下さい。